

優とぴあ

For You Day Service News!



For You

社会福祉法人 奉優会
通所事業部 広報委員

第7号



2015年1月1日
発行



奉優デイサービス

生活基盤（一般）型通所介護



Style for 優

生活支援（リハビリ）型 通所介護



優っくりデイサービス

認知症対応型通所介護



Club for 優

自発的健康クラブ（介護保険外）

通所事業部より新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年中は、通所事業部方針へのご理解を頂くと共に、サービス提供にご尽力いただきありがとうございました。平成27年は介護保険法の改正もあり、ますます通所介護における役割りが求められています。私たちは、『高機能型サービスの高度な連携による包括ケア』を目標に掲げ、地域に必要なサービスを地域と共に創るべく包括ケアの一助となるデイサービスを目指して来ました。

今年は更に、4優ブランドそれぞれの手法により『在宅生活継続の支援』を大きな役割として捉えて運営していく所存です。具体的に奉優デイサービスでは、事業所のハード面や自治体の意向に併せながら、宿泊が延長の選択をすると共に、自宅訪問支援を行います。優っくりデイサービスでは、医療認知デイとして、重度者の支援及び在宅介護における家族支援を言語聴覚士・看護師により行います。Style for 優では、理学療法士・作業療法士による在宅アセスメント訪問を実施し、日常生活支援に繋がる個別日常生活リハビリを実施します。Club for 優では、高福事業部と連携しながら新しい地域支援事業の実施を目指します。

このように、法改正を意識しながらも、在宅生活継続の為の支援として出来る事を皆で相談しながらサービス提供に結び付けたいと思います。併せて、職員の確保・育成の観点から、来年度に向けての給与・研修体系の整理と見直しを行いたいと思います。末筆ながら、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。今年もよろしくお願ひいたします。

通所事業部長 平林孝浩



通所事業部渋谷・中野エリアより新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

渋谷・中野エリア（ひがし健康プラザ高齢者在宅サービスセンター・笹幡高齢者在宅サービスセンター・せせらぎ高齢者在宅サービスセンター・弥生高齢者在宅サービスセンター・奉優デイ堀江）を統括してまいります安藤です。私達は、毎月5事業所の責任者や現場職員が集まってMTを行いながら、様々な情報交換・合同プログラム・研修などを行っています。職員の連携だけでなく、ご利用者もより幅広いコミュニケーションを取れるよう“Win-Winな関係作り”に努めています。例えば写真にあるように、ひがしデイの職員が出張してダンス体操を実施するなどお互いに好事例プログラムを共有しています。活動的で楽しい合同プログラムに、ご利用者も大盛り上がりです。今年も、どんどん楽しい企画を皆で考えていきたいと思ひます。

目黒区田道地域密着型デイサービス（認知症対応型通所介護）



平成 27 年 3 月 1 日より東京都目黒区にあります「田道ふれあい館」内に『目黒区在宅ケア多機能センター』が新規オープン致します。センター内には 2 つの新規サービス「小規模多機能型居宅介護」「認知症対応型通所介護」があります。今回通所事業部では地域密着型のサービスとして『目黒区田道地域密着型デイサービス（認知症対応型通所介護）』を運営することになりました。営業日は【365 日】日曜日や年末年始も休まず営業致します。併設事業所として、高齢者福祉センターや目黒区住区センター等があります。アクセスは JR 線/東急目黒線/東京メトロ南北線/都営三田線の目黒駅から徒歩 10 分。春の桜や今冬話題となった「青の洞窟」イルミネーションが有名な目黒川沿いにあります。定員は一日 12 名と一般的なデイサービスと比べ少人数制です。認知症対応&医療重度対応特化型のデイサービスとしてご利用者おひとりおひとりにゆっくり寄り添うケアを行っていきたいと思います。

看護師連絡会 感染症勉強会



看護師連絡会は年に 4 回程開催しており、今年度は各業者と提携して胃瘻や人工肛門の勉強会を開催しました。また事業所での不安や悩みなどを毎回各事業所の看護師が集まり意見交換をしています。今回は感染症対策として渋谷区の医師会理事の渡辺クリニック院長/渡辺豊医師をお招きし、感染症勉強会を開催しました。高齢者施設で発生しやすいインフルエンザ・ノロウイルス・疥癬などの原因・症状・治療など原点に戻って学ぶことが出来ました。講義の後は疥癬のDVDを見て、疥癬の診断方法やリネンなどの処理の仕方など具体的に分かり易く理解する事が出来ました。次回は業者提携によるインスリン勉強会を開催する予定です。時間が夕方開催の為なかなか全員参加が難しいのが課題ですが、医療依存度に対応出来るデイサービスを構築していければと思います。

広報委員会 ホームページ更新勉強会



奉優会では、活動の様子を幅広い方に知っていただく為、インターネットを活用した広報活動に力を入れております。11 月 13 日（木）白金の森にて通所事業部広報委員会主催によるホームページ勉強会を実施しました。各事業所の担当者・今後担当予定の職員が集まり、ホームページ作成の方法から SNS（フェイスブック、ツイッターなど）の活用方法、インターネット活用に当たっての注意点を中心に行ないました。

生活基盤型デイ～生活を支える～ 奉優デイの取り組み

奉優会デイサービスは、一般生活基盤型（奉優デイ）・認知症対応型（優っくりデイ）・運動型（Stylefor優）・クラブ自立支援型（Clubfor 優）と4つの選べるデイサービスをご用意してサービス提供をさせていただいております。今回は、生活基盤型の奉優デイをご紹介します。

奉優デイサービスでは、今後の法改正を見据えた様々な活動を行っております。利用者様の様々なニーズにお答えし、新たな通所の価値を創造していきます。

買い物支援



地域の商店街への外出、100円均一へのお買い物等、生活機能向上を目的としたサービスの一つです。

高齢社会



こんなこと
しています！

送迎時ゴミ出し



1人暮らしの方には安心なサービスです、職員がお手伝いしながらのゴミ出しです。

夕食提供



ご家族の帰りが遅く1人での夕食は心配という方には夕食提供サービス。
冷凍保存の効く夕食持ち帰りサービスも好評です。

夕食持ち帰り

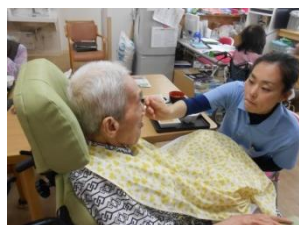


服薬管理



デイお迎え時には、朝薬の服薬確認、そして昼食時のお薬の持参確認をいたします。

認知症対応型デイサービスの取り組み



優っくりデイサービスは現在10事業所あります。その中の優っくりデイサービス喜多見は専門職の配置を多くし、認知症以外にも医療依存度の方も積極的に受け入れをしています。現在胃瘻・吸引・人工肛門・人工透析・在宅酸素の方などがご利用されています。医療が必要になっても在宅生活が継続出来る様に、ケアマネージャー以外にも訪問看護などにも密に連絡を取るように心がけております。また介護度3～5が85%を占める割合で、嚥下障害の方も多くいらっしゃいます。

今年の3月からST（言語聴覚士）を週1回で採用し、個別で嚥下訓練や口腔マッサージ、口腔ケアなどを提供しています。それ以外にも勉強会の開催やご家族指導などを行っており、来年度からは週2回へ増える為、他事業所の出張を検討しており、奉優会全体でSTの共有が出来ればと思っています。

通所事業部 事例発表会 予選 そして本選へ！！



通所事例発表会後...懇親会♪



奉復会事例発表会 平成27年3月22日予定



決定事例☆
デイホーム高円寺北ふれあいの家
「通いたいを叶えたい」



決定事例☆
優っくりデイサービス喜多見
デイサービスにおける言語聴覚士の役割



決定事例☆
弥生高齢者在宅サービスセンター
「弥生の園を目指して」

通所事業部では事業所数が増加したことにより、事例研究発表会へのエントリー数もグ〜ンと増え、各事業所より 26 事例もの参加申し込みがありました。そのため、今年度は新たな試みとして一次予選、二次予選、と 2 回の予選会を勝ち抜いた事業所が本選出場となります！一次予選会は、11/2（日）渋谷中野エリア、杉並板橋エリア、11/9（日）港千代田エリア、神奈川世田谷エリア、の各会場にて事例研究発表会を開催。二次予選会は、12/7（日）白金の森にて開催しました。18 事例の中から 3 事例が本選へ出場となりました。3/22（日）玉川区民会館ホールの本選は、多くの方に各事業所の研究発表を聞いて頂きたい、またご意見も頂戴できれば今後の事業所の励みになると思います！是非、多くの皆様のご参加お待ちしております。

新人インタビュー 笹幡高齢者在宅サービスセンター今野さん

- 1、入社してもうすぐ 10 か月ですがお仕事はどうですか？やりがいに感じることは？
今後もさらにニーズが深まるのに対して、本当に困っている人に役立つことが感じられた時、それがこの仕事を続けられる、自分を支えることにつながっていくのだと思います。
- 2、介護のイメージは変わりましたか？
ただ単にお世話をするだけでなく、ご利用者様から様々なことを学ぶ機会となっています。
- 3、嬉しかったことは？
ご利用者様に名前を覚えてもらい、笑顔でありがとうと言われた時。また、入社した当初より業務を覚え率先して動けるようになってきたことです。
- 4、辛かったことは？大変だと思うことは？
初めての環境下であったので慣れていくのに時間がかかったことです。
- 5、将来の目標は？
みんなに認められる人間になって行きたいです。
- 6、趣味や楽しみは？
趣味はバレーボールをすることと、でかけることです。今年はお花見や海に行くことや、旅行に行く等、様々な所に行きました。



新聞後記

昨年、一年優とびあをご覧頂きありがとうございます。通所事業部、各事業所の取り組みを掲載し案内させて頂きました。今年の 3 月には、通所から選出された 3 事例が本選に出場します。新卒職員のその後も気になります。1 年経過してのインタビュー等も掲載予定です。通所事業部は、これまで取り組んできた介護予防プログラムや生活基盤サービスも強化して、法改正をしっかりと視野に入れ取り組んでいきます。また今年も様々な取り組みを紹介させていただきます。

通所事業部広報委員会